

肉の生食による食中毒にご注意を

平成23年に全国で発生した食中毒のうち、最も多かったのがカンピロバクターによる食中毒でした。カンピロバクターによる食中毒は、都内でもノロウイルスに次いで多くなっています。

カンピロバクターや腸管出血性大腸菌O（オー）157等が原因の食中毒は、生や加熱が不十分な食肉やレバーを食べることにより起こります。細菌が増殖しやすいこれからの季節、正しい知識で食中毒を予防しましょう。

【問合せ】衛生課食品保健係（第2分庁舎3階）☎（5273）3827・☎（3209）1441へ。

食中毒の原因

カンピロバクター

鶏・牛・豚などの腸管に生息し、生の鶏肉や牛肉、レバーを食べることで食中毒を起こします。少量の菌でも発症し、感染後2日～7日で腹痛・下痢・発熱・頭痛・筋肉痛などの症状が出ます。

腸管出血性大腸菌（O157・O111）

牛の腸管等に生息し、ペロ毒素と呼ばれる毒素を作り、少量の菌でも食中毒を起こします。生の牛肉やレバーを食べることで発症することが多く、感染後1日～2週間で激しい腹痛・下痢などの症状が出ます。

食中毒から身を守るために

一般に流通している食肉の大部分は「加熱調理用」です。生や加熱が不十分な食肉やレバーを食べると、食中毒を起こす危険性が高まります。

特に抵抗力の弱い小さなお子さんや高齢者の方は、食肉やレバーを生で食べることは控えましょう。

食肉は十分に加熱

「中心温度が75度で1分以上」を目安に加熱しましょう。



包丁やまな板は清潔に

生肉の調理に使った包丁やまな板などは、中性洗剤でよく洗い、熱湯や漂白剤で消毒してから他の調理に使いましょう。



生肉には専用の箸を使う

生肉を焼くときは、専用のトンゲや箸を用意し、食べる箸で生肉に触れないようにしましょう。



手洗いは食中毒予防の基本

石けんをよく泡立て、1分以上洗いましょう。手洗い後、消毒用アルコールを使う場合は、しっかりと水気を拭き取ってから使用しましょう。



アニサキス（寄生虫）による食中毒にもご注意ください



アニサキスは体長2～3cmの半透明白色の線虫で、目で見て確認できます。サケ・サバ・サンマ・イカ等に寄生していることがあり、こうした魚介類を生で食べたとき、まれに胃や腸に侵入して激しい腹痛などの症状を引き起こします。

アニサキスは、酢・しょうゆ・ワサビでは死にません。加熱調理のほか、「マイナス20度以下で48時間以上」冷凍状態にあると死滅します。

文化芸術振興会議 区民委員を募集

会議では、「私たち区民」が文化芸術活動の主体となり、「文化芸術創造のまち 新宿」を実現するために、区内の文化芸術の振興状況を調査・審議しています。

【任期】9月～26年9月

【対象】24年6月1日現在、区内在住で20歳以上の方、3名

【謝礼】会議（任期中6回程度）に出席の都度、1万円

【選考】1次：作文、2次：1次合格者に面接

【申込み】『私たち』で取り組む文化芸術創造をテーマとした作文（800字程度）に住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、6月29日（金）までに文化観光課文化観光係（〒160-8484歌舞伎町1-4-1、本庁舎1階）☎（5273）4069へ郵送（必着）またはお持ちください。作文をお書きになる際には、新宿区文化芸術の振興に関する懇談会報告書『文化芸術創造のまち 新宿』の実現に向けてを『私たち』で取り組む文化観光課・特別出張所・新宿歴史博物館・新宿文化センターで配布しているほか、新宿区ホームページでご覧いただけます。選考結果は、応募者全員にお知らせします。作文は返却しません。選考以外には使用しません。

区民保養施設（箱根つつじ荘・グリーンヒルハケ岳）校外学習施設（ヴィレッジ女神湖）指定管理者の募集

3つの施設では、平成17年度から指定管理者制度を導入しています。施設の利用料金は指定管理者の収入となります。選定基準等詳しくは、新宿区ホームページに掲載の募集要項をご覧ください。

【指定期間】25年4月1日～30年3月31日（5年間）

【応募資格】法人格があり施設の管理運営業務の経験が豊富な企業・団体

【業務内容】施設・附帯施設・設備の維持管理・運営、宿泊・飲食サービスの提供、利用承認や利用料金の徴収に関する業務ほか

★区民保養施設

（箱根つつじ荘・グリーンヒルハケ岳）

【選定】9月上旬の第1次（書類）、10月上旬の第2次（プレゼンテーション）審査により施設ごとに選定し、区議会の議決を経て指定します。

●現地説明会

【日時】①箱根つつじ荘：7月11日（水）午後1時から、②グリーンヒルハケ岳：7月4日（水）午後2時から

【説明会参加申込み】所定の申込書を、①は7月4日（水）、②は6月26日（火）午後5時までに生涯学習コミュニティ課生涯学習コミュニティ係へファックスまたはお持ちください。申込書は6月18日（月）以降、新宿区ホームページから取り出せます。

【問合せ】生涯学習コミュニティ課生涯学習コミュニティ係（本庁舎1階）☎（3232）1079へ。

★校外学習施設

（ヴィレッジ女神湖）

【選定】9月下旬の第1次（書類）、10月下旬の第2次（プレゼンテーション）審査により選定し、区議会の議決を経て指定します。

●現地説明会

【日時】7月13日（金）午後1時から

【説明会参加申込み】所定の申込書を、7月2日（月）午後3時までに教育支援課教育活動支援係へファックスまたはお持ちください。申込書は6月18日（月）以降、新宿区ホームページから取り出せます。

【問合せ】教育支援課教育活動支援係（大久保3-1-2、新宿コスミックセンター内）☎（3232）1058・☎（3232）1079へ。

審議会

情報公開・個人情報保護審議会

【日時】6月21日（木）午前10時～12時、7月2日（月）午後2時～4時

【会場・申込み】傍聴を希望する方は当日直接、区役所本庁舎6階第3委員会室へ。

【問合せ】区政情報課広報係（本庁舎3階）☎（5273）4064へ。

都市計画審議会

【日時】6月22日（金）午後2時から

【内容】東京都都市計画地域冷暖房施設「歌舞伎町地区地域冷暖房施設」の決定

定「西新宿地区地域冷暖房施設の変更」西新宿一丁目地区地域冷暖房施設の変更」ほか

【会場・申込み】傍聴を希望する方は当日直接、区役所本庁舎6階第2委員会室へ。

【問合せ】都市計画課都市計画係（本庁舎8階）☎（5273）3527へ。

文化芸術振興会議

【日時】6月26日（火）午後3時～5時

【内容】区内の文化芸術の振興状況の報告、振興に関する施策の基本となる事項の検討ほか

【会場・申込み】傍聴を希望する方は当日直接、新宿歴史博物館（三栄町22）へ。

【問合せ】文化観光課文化観光係（本庁舎1階）☎（5273）4069へ。

ヴィレッジ女神湖のご利用を

★一般宿泊利用

8月は、八ヶ岳山麓の長野県原村で採れた野菜を、朝食バイキングで提供します。

【宿泊受付窓口】日本通運（株）東京旅行支店新宿区役所内営業所（第1分庁舎地下2階）☎（5273）3881

【受付日時】月～金曜日（祝日等を除く）午前9時～午後5時

※土・日曜日、祝日等は日本通運（株）東京旅行支店 ☎（3573）8350（午前10時～午後6時）へ。

【対象】区内在住・在勤の方と同行する方

【申込み】利用日の2か月前の同日から2日前まで、電話・窓口で受け付け（ゴールデンウィーク・夏休み・年末年始の利用は抽選。詳しくは「広報しんじゅく」でご案内します）

※夏休みの利用抽選は終了しました。空き室の予約は、通常どおり窓口で受け付けています。

★観光バスツアー

ヴィレッジ女神湖（長野県立科町）の宿泊・往復バス。

観光がセットになっています。出発日の「2か月前の同日」から、宿泊予約も含め、バス受付窓口で受け付けます。料金等詳しくは、バス受付窓口へお問い合わせください。ヴィレッジ女神湖のホームページ（<http://www.meganiko.jp/>）でもご案内しています。

【バス受付窓口】あんしん宿予約センター ☎（3263）1415（午前10時～午後6時。土・日曜日、祝日等も営業）へ。

【対象】区内在住・在勤の方と同行する方

【バス経路】新宿駅周辺～観光地～ヴィレッジ女神湖

●6月～8月のコース

▼①ピナスラインレンゲツツジとサクラランボ狩り：6月23日（土）～24日（日）、▼②軽井沢アウトレットとアンズ狩り：6月30日（土）～7月1日（日）、▼③蔵のまち須坂とモモ狩り：7月7日（土）～8日（日）、▼④高原野菜収穫体験：8月27日（月）～28日（火）、いずれも1泊2日

【区の担当課】教育支援課教育活動支援係 ☎（3232）1058